

会 議 録

会 議 の 名 称	川島町小中一貫教育推進協議会(第2回目)	
開 催 日 時	平成31年3月19日(火)午後3時~午後4時30分	
開 催 場 所	川島町役場 2階中会議室	
議 題	1 会議の公開について 2 会議録及び会議署名委員の指名について 3 先進地視察について報告 4 児童数の推移について 5 「小中一貫教育について」 6 コミュニティ・スクールが新たな段階に	
公開・非公開の別	公開・非公開・一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	【1号委員】貝ノ瀬 滋 【2号委員】関口敬氏、忍田壽生、柳澤睦夫、岡部玲子 池田孝司、大野喜裕 【3号委員】馬場海華、奥富真澄 岩崎めぐみ 飛田恵美子 【4号委員】吉田 進、福室茂男、矢内 力、神山晴光 友光範之、下 敏雄
	事務局職員	中村教育長、石川教育総務課長、新井主幹、佐藤指導主事 松本指導主事、山下主査 福島教育長職務代理者
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・先進地視察について報告 資料1 ・児童数の推移について 資料2 ・「小中一貫教育について」資料3 ・コミュニティ・スクールが新たな段階に 資料4 	
協議会等の内容・概要		
1 開会		
2 あいさつ 柳澤会長 中村教育長		
3 議事		
1. 会議の公開について 公開することに決定した。		

2. 会議録及び署名委員の氏名について
出席委員 2号委員 忍田壽生委員と 3号委員 馬場海華委員の 2人に決定した。
3. 先進地視察について報告
2月15日(金)に実施した、川島町小中一貫教育推進委員会視察研修の実施報告を復命書の内容に沿って報告した。
研修視察先の三鷹市立小中一貫教育連雀学園の成り立ちについて、貝ノ瀬委員より補足説明をいただいた。
委員からは、視察の復命内容に関する質疑はなし。
4. 児童数の推移について
川島町立小学校規模適正化計画(平成28年2月川島町教育委員会決定)から抜粋の適正化の推進イメージ ステップ②【小中一貫教育推進に向けた連携・交流・研究】を行うにあたり、平成30年12月1日現在の0歳から13歳の児童の地区別、男女別の人数及び学校区別児童数の推移を資料に沿って説明。

【質疑】

委員：伊草地区の区長会議でも伊草小学校の児童だけが中学校へ進学する際、川島中学校と西中学校に分れて進学することから地区によっては、人数のバランスが保たれなくなっている。いままでの通学区域の分け方を見直すいい機会ではないか。学校区の見直しも考えていただきたい。

事務局：現在、両校の人数は、250人ずつでバランスがとれている。伊草小学校の児童が全て西中学校へ進学するとなると川島中学校との学校運営でのバランスが崩れてしまいます。

しかしながら今後は、この課題も含めて町全体の問題として検討する事案と考えます。

委員：西中学校は、開校して27年になる。施設の改修が必須となってきた現状が見受けられる。今後の小中一貫校を見据えた中では、西中学校を拠点校として施設の整備を行った方がよいのではないか。施設のあり方を考えていただきたい。

事務局：川島町の町民の総意で決めていく問題だと認識しています。大変重要な検討課題と受け止めています。将来構想をよく考えながら慎重に進めて行く必要があると考えます。

5. 「小中一貫教育について」


貝ノ瀬委員による最新の小中一貫教育について資料(文部科学省作成)解説を受けながら小中一貫教育の制度化、小中一貫教育が求められる背景・理由、制度の具体的内容、取組の工夫、小中一貫教育の推進について講義を受ける。

委員からの質疑はなし。

6. コミュニティ・スクール

貝ノ瀬委員より資料に沿って現状説明。

委員からの質疑なし。

<p>1. 今後の予定 平成31年度の協議会開催回数、時期、内容等を説明。 委員からの質疑なし。</p> <p>5 閉会 大野副会長</p>	
署名	忍田壽生 
	馬場海華 